

# おち町

№ 150

2024 (R6) 11/1  
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

## こども園運動会 10/12(3面参照)

### 9月定例会

2P 令和6年度一般会計補正予算2億288万円  
住宅耐震改修補助金など

6P 使い道を徹底検証(決算審議)

13P 農業行政・教育行政など5人が問う(一般質問)

# 一般会計 補正予算ピックアップ

6年9月定例会

Contents No150 Nov 2024

- 2 **6年度補正予算ピックアップ**
- 4 **5年度決算**  
新型コロナウイルス感染症対策関連減
- 6 **決算審査会**  
使い道を徹底検証
- 8 **議案質疑**  
耐震改修設計補助金・耐震改修費補助金など
- 9 **こんなことが決まったぜよ**  
議会組織変更
- 10 **遊行寺・五味**  
地区懇談会
- 13 **5人が一般質問**  
農業行政・教育行政など
- 19 **広域議会**
- 20 **議会ですこんにちは**  
連載：おちのたから③

今号の表紙



10月12日に認定こども園おちの子の運動会がにぎやかに開催されました。

### 飲料水施設

#### 堂林地区給水施設整備

清掃作業は重労働

維持管理が困難な表流水から、地下水へ水源を変更することで、水不足への不安解消や清掃維持などの負担軽減、衛生面の向上が期待できる。

**2728万円**

### 地震に備える

#### 耐震設計・改修補助

耐震補強金具施工例

昭和56年以前の建物で、改修設計費30万5千円と耐震改修費140万円を限度額として補助される。

**2985万円**

### 中学校校舎

#### 非構造部材等の耐震化

学校生活を快適に

天井、棚など非構造部材の耐震化及び照明のLED化を行う。

**3112万円**

**一般会計補正2億288万円**

9月定例会は、6日から11日まで開き、5年度各会計決算9件、6年度補正予算など11件を全会一致で認定・可決しました。

一般質問(13面から)は5人が農業行政・教育行政について執行部をただしました。

6年度補正予算

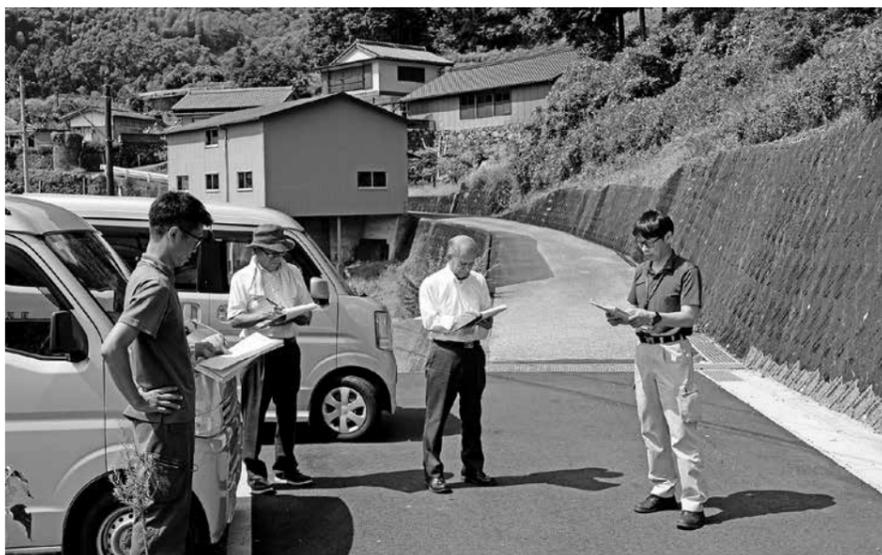
会計名		補正額	総額	賛否
一般会計		2億288万円	57億3609万円	賛成全員
特別会計	国民健康保険	1081万円	7億2443万円	
	介護保険	6913万円	10億3109万円	
	後期高齢者医療	308万円	1億3148万円	
	横倉山自然の森博物館	324万円	3887万円	
簡易水道事業	水道事業収益	43万円	1億1131万円	
	水道事業費	63万円	1億1054万円	
下水道事業	下水道事業収益	174万円	1億5146万円	
	下水道事業費	510万円	1億5481万円	

5年度一般会計歳出決算50億8432万円

# 新型コロナウイルス感染症対策関連減

監査委員意見・要旨(須内康仁・山橋正男)

## 一般会計



道路工事の説明を受ける監査委員

前年度に比べて歳入で1億29万円(対前年1.9%減)、歳出で9億254万円(対前年1.8%減)の減額となった。

歳入での減額の大きな要因として、国庫支出金1億5219万円(対前年21.1%減)の減額が大きい。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が8億815万円(対前年56.1%減)の減額となったことや、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が終了したためである。

歳入について総合的に見れば、国・県支出金・地方交付税・臨時特別給付金に占める割合は66.6%となり、前年度の69.6%を下回っているが、依然として

歳入では、商工費で地域振興券事業7052万円(対前年81.6%減)や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の終了が大きく影響している。

翌年度への繰り越し財源を控除した実質収支は1億241万円の赤字となり、前年度に引き続き基金の取り崩しを行っている状況である。

歳入について総合的に見れば、国・県支出金・地方交付税・臨時特別給付金に占める割合は66.6%となり、前年度の69.6%を下回っているが、依然として

## 5年度会計別決算額

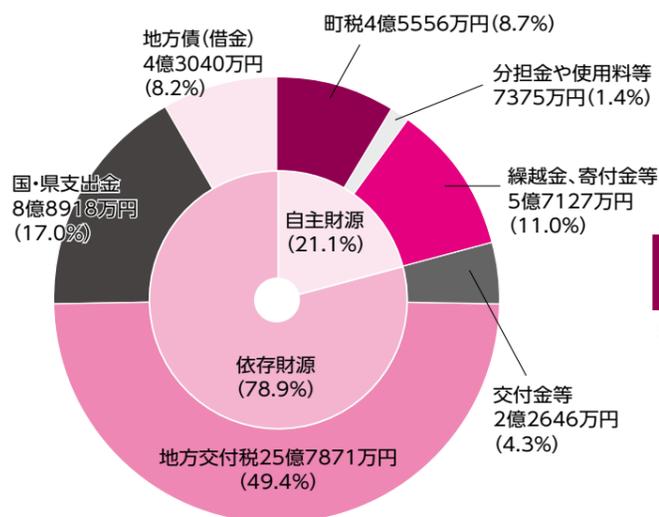
会計名		歳入	歳出
一 般 会 計		52億2533万円	50億8432万円
特別会計	国民健康保険	6億8117万円	6億7045万円
	介護保険	10億7082万円	9億8175万円
	後期高齢者医療	1億2498万円	1億2190万円
	土地取得	0万円	0万円
	蚕糸資料館	24万円	24万円
	横倉山自然の森博物館	3243万円	3243万円
簡易水道事業会計	収益的収支	1億200万円	9269万円
	資本的収支	7468万円	8114万円
下水道事業会計	収益的収支	1億3324万円	1億2807万円
	資本的収支	2億7513万円	3億101万円

依存財源に大きく頼った財政運営を示すこととなっており、自主財源の乏しさが顕著になっている。今後財政の弾力的維持が懸念される状況なので、財政の中・長期的な見通しをしっかりと立て、慎重な財政運営をしていくことが重要である。

# 町民1人当たり104万円の支出

(令和6年3月末現在人口4892人)

## 一般会計歳入52億2533万円



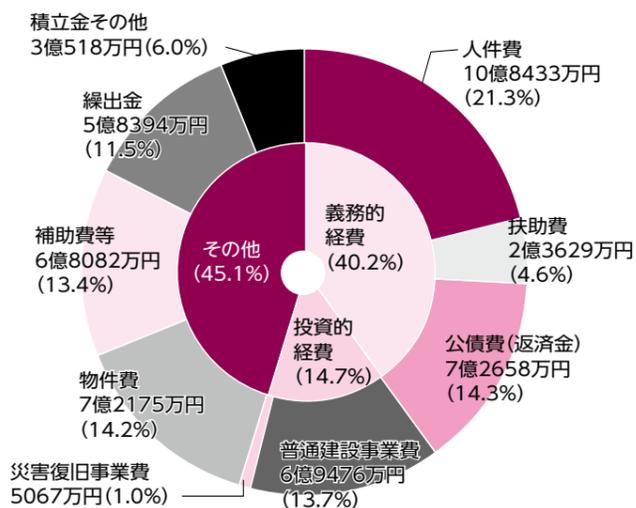
※各項目の金額は四捨五入しており、合計と一致しない場合があります。  
※( )内の数字は構成比

**町債(借金)** 残額55億3914万円  
(対前年2億7990万円の減)

**基金(預金)** 残金25億3677万円  
(対前年1億5497万円の増)

5年度の各会計決算と基金の運用状況は、9月定例会で審議し、全ての会計について全会一致で認定しました。  
【審議内容は6~8面】

## 一般会計歳出50億8432万円



## 町財政の健康診断

# 基準を下回り『健全』

5年度決算の財政健全化判断と公営企業の経営健全化判断は、いずれも健全化基準を下回っており、赤字や資金不足は生じていない。

今後も財政状況は厳しく、数値が悪化しないよう慎重な財政運営が求められる。

会計名	資金不足率	健全化基準
簡易水道	不足なし	20.0%
下水道	不足なし	20.0%

指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	10.0%	25.0%
将来負担比率	0.7%	350.0%

**用語指標の説明**

- 実質赤字比率：普通会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- 連結実質赤字比率：町の全会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- 実質公債費比率：町の標準財政規模に占める借金返済の割合。
- 将来負担比率：町の標準財政規模に対する将来支払う負債の割合。350%以上で早期健全化団体となり、財政健全化計画の策定が義務付けられる。
- 標準財政規模：補助金や借入金を除き、標準的に収入が見込まれる財源の規模。





1万人を超えにぎわった

【特別会計】

そのうち有料の観覧者が1万4085人となる。

教育委員会

【博物館】

小田(壮)議員 入場者数と有料観覧者数は。

大原教育次長 入場者数は1万6864人。

【特別会計】 当初の予定よりかなり収入があったが、どのような物が売れたのか、その内容を。

大原教育次長 横倉山の植物図鑑と企画展の限定缶バッジ、クリアファイルなどである。

一般会計補正

総務課

【武智議員】 人口減少対策総合交付金は、どのような事業に使われるのか。

井上総務課長 妊婦健診の診査強化事業、子育て支援事業の学校給食費扶助、教材費支援、こども園の副食費を無料にした事業、小中学校に係る給食費個人負担が月30円上昇する分に公費を充てて防いでいる。

企画課

【森下議員】 関東仁淀ブルーの会とは。

小田町長 仁淀川流域の6市町村の出身者が、「ふるさとの仁淀川流域全体

を応援していきたい。」という趣旨で設立された会である。

危機管理課

【箭野議員】 消火栓新設工事の場所と数は。

片岡危機管理課長 消火栓は、谷ノ内に2基設置する。

建設課

【武智議員】 耐震改修設計補助金と、耐震改修費補助金の申請件数は。

岡田建設課長 改修設計補助金は申請19件、また改修費補助金は申請16件である。

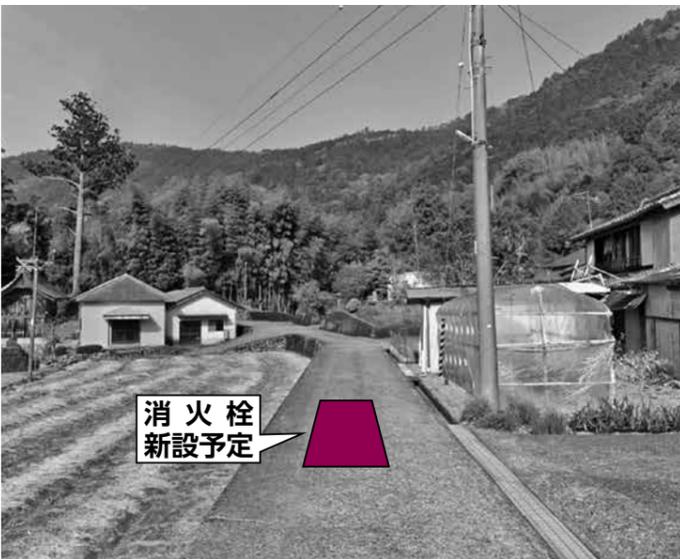
教育委員会

【箭野議員】 講師等謝礼金60万6千円の内容は。

大原教育次長 中学校の部活動で、卓球部に外部コーチを入れる費用と、バレー部の追加である。

【箭野議員】 冷凍庫と冷蔵庫を購入とあるが、どこがの公民館か。

大原教育次長 冷凍庫は野老山公民館。冷蔵庫は、中大平公民館。公民館は集会所と違い、町の管理となる。



いざというときのために

条例の一部改正

小規模保育事業所等の保育士の配置基準改正

〔児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令〕の公布に伴い、小規模保育事業所及び事業所内保育事業所における3歳児及び4・5歳児の保育士等の配置基準を改正する。 《賛成・全員》

国民健康保険

〔行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令〕が公布され、6年12月2日から施行されることに伴い、国民健康保険法の引用について改めるとともに、所要の改正を行う。 《賛成・全員》

町道の認定

- ① 町道篠津大橋線 (賛成・全員) 2路線を町道に認定。
- ② 町道双子日ノ浦線 (賛成・全員) 延長 593m (双子ノ浦) 延長 1443m

広域連合

高知県後期高齢者医療広域連合規約

〔行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令〕が公布され、6年12月2日から施行されることに伴い、規約の一部を変更する。 《賛成・全員》

議会の組織変更

9月定例会

議長に小田範博氏 副議長に高橋丈一氏

議員申し合わせ(任期2年)による正副議長選挙を行い、議長に小田範博(小田氏6票、武智龍氏3票)、副議長に高橋丈一氏(高橋氏6票、小田壮一氏3票)を選出しました。(1人欠席) また、任期満了に伴う各常任委員と議会運営委員を次のとおり選任しました。 (◎委員長、○副委員長)

総務教育常任委員会

◎森下安志、○岡林学 山橋正男、小田範博 上岡千世子

産業建設常任委員会

◎武智龍、○箭野久美 高橋丈一、市原静子 小田壮一

議会運営委員会

◎箭野久美、○武智龍 岡林学、市原静子 森下安志

こんなことが決まったぜよ

7月

- 1日 仁淀川改修期成同盟会四国地方整備局 要望に係る意見交換会【議長】
- 3日 国道33号整備促進期成同盟会 高知県協議会総会【議長】
- 5日 議会広報常任委員会
- 9日 議会運営委員会・全員協議会・議会広報常任委員会
- 17日 四国部品誘致町連絡協議会総会【議長】
- 21日 宇治川総合内水対策事業竣工式【議長】
- 22日 地域に根ざした佐川高等学校を後援する会 総会【議長・委員】
- 30日 市町村議会議員研修

8月

- 5日 国道33号整備促進期成同盟会 高知県協議会要望活動【議長】
- 20日 遊行寺、五味地区懇談会
- 21日 高幡町村議会議員研修会
- 26日 町村議会議長研修及び県政に対する意見交換会【議長】
- 28日 全員協議会・議会運営委員会

9月

- 3日 議会運営委員会
- 4日 高吾北広域町村事務組合議会 第3回定例会
- 6日 第4回越知町議会定例会
- 9日 決算審査会
- 15日 越知町消防団水防演習【議長】
- 20日 区長連合会秋季総会【議長】
- 24日 四国四県町村長議長大会【議長】
- 30日 町村会特別委員会【議長】・議会広報常任委員会

議会の動き

# 第16回 住民懇談会 22人の参加 遊行寺・五味地区



8月20日に遊行寺集会所で開催した遊行寺・五味地区住民懇談会は、22人の参加があり、活発な意見交換ができました。

## 意見

### 道路行政

・道路に木が倒れかかっている危険である。また、道路山側の倒木が落ちてこないか不安を感じる。県道や町道において安全管理に取り組んでほしい。



・集落内をダンプがよく走る。安全対策の徹底を要望してほしい。  
・県道の蓋掛け工事について、早期完成を望む。  
・台風の後などは大きな道だけでなく、生活道も点検するなど維持管理に取り組んでほしい。

## 農業行政

・中山間直接支払制度がなくなると、ますます荒れ地が広がる。今後も継続していくように、県や国に要望してほしい。

## ごみ置き場

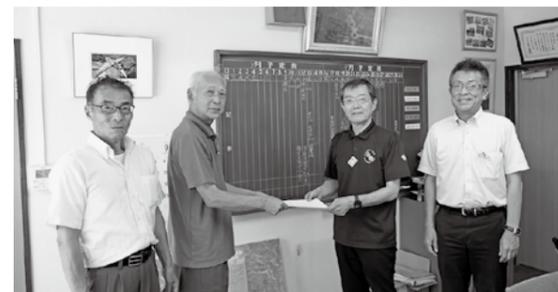
・ごみ置き場に傘が半年以上置きっぱなしになっている。正しいごみの出し方を知らない人がいるのかもしれない。ごみの出し方のパネルをさらに分かりやすく、大きくするなど対策をしてほしい。

## 避難所

・ペットと一緒に避難できる体制づくりをしてほしい。

## 懇談会を終えて

区長のなり手不足や倒木の処理、町道等の草刈りなど地域の課題についての発言が相次ぎ、率直な意見交換ができて有意義な会であったと思います。皆さまで出されたご意見などは、全員協議会で話し合い、9月9日に町長に文書で伝えました。



# 視察研修報告 奈義町で「少子化対策・子育て支援」を学ぶ

2019年に合計特殊出生率2.95を記録し「奇跡の町」と呼ばれる、岡山県奈義町。2002年に「町存続の危機」を訴えてから「少子化対策は最大の高齢者福祉」として、徹底した子育て支援策を実施してきます。そんな奈義町で少子化対策・子育て支援策の研修を行ってきました。

## 奈義町の概要

岡山県奈義町は、面積69.54平方キロメートル。人口5560人、世帯数2438世帯(6年4月1日現在)、6年度一般会計当初予算は6億6千万円。行政区の約2割が自衛隊日本原駐屯地。

## 少子化対策は最大の高齢者福祉

子どもが減り、若者や子育て世代の人口が減少してしまつと、今ある商店やスーパー、病院、交通機関など、生活に必要な施設や機能、サービスを維持することは難しくなる。少子化による人口減少は、この町に住む全ての人に関係する最大の課題といえる。

## 子育て支援(抜粋)

- ・出産祝い金10万円
- ・こども園・小中学校の給食費の無償化
- ・在宅育児に毎月1万5千円の支援金
- ・高校生への就学支援として年額24万円
- ・大学生に町独自の奨学育英金・卒業後に町への定住で全額返金免除
- ・中学3年生までの子どもを育てるひとり親に年額5万4千円を支給、第2子以降は1人2万7千円加算



奈義町長 熱く語る

## なぎチャイルドホーム

子育て世代が気軽に通える施設として開放している。子どもの社会的経験の場となるような活動をしている。

そのほか、地域住民による子どもの一時的な預かりや、親子向けのイベントなども行っている。

## 12人のALIT

園小中一貫教育の中で英語が話せる子どもたちを育成。

## 感想

子育て支援補助が優れている。この10年間毎年40〜50人生まれている現状が維持されているのがすごい。

町の魅力づくりのため、各学年にALITを配置したが、今後の成果が楽しみである。

なぎチャイルドホームは0歳から中学生まで通える。施設を通じて地域で支えあえる仕組みはこれからのまちづくりにも有効である。

衣服もリサイクル(チャイルドホーム)

# 視察研修報告 邑南町で「日本一の子育て村を 目指して」を学ぶ



地域みらい課長の説明を聞く

邑南町は、「日本一の子育て村」を2011年から掲げ積極的な子育て支援を打ち出しています。現在では珍しいのですが、第2子以降の保育料完全無料の取り組み、中学卒業までの医療費無料化、常勤の公立病院の産婦人科・小児科専門医による24時間365日の救急受け付け、3世代家族の近居のための住宅建築費の助成等、全国に先駆けた企画を次々と実行しています。そんな邑南町で子育て支援策の研修を行ってきました。

## 寄宿舍



邑南町研修施設  
邑咲館 (第二邑学館) | 1室2人部屋  
【女子生徒利用】

女子寮を新設

### 邑南町の概要

島根県邑南町は、面積419.29平方キロメートル。人口9616人、世帯数4644世帯(6年3月31日現在)、6年度一般会計当初予算は159億5100万円。

### 町内唯一の高等学校の存続に向けた取り組み

- ・町内の県立矢上高等学校への支援
- ・通学支援
- ・補習授業の講師に現役東大生
- ・寄宿舎の整備(5・10新館完成)
- ・寄宿舎生の通院支援
- ・コンソーシアム設立による多様な団体等との協働

### 研修を終えて

今後、全員協議会を行い、今回の研修成果のまとめと対応を協議する。

### 感想

日本一の子育て村をかかげ、足踏みすることなく、新しい方法に向けてがんばっている姿勢がすごいことだと感じた。  
人口減少に歯止めはきかないが、小学校の統廃合をすることなく、地域の子育て環境を維持している。  
また、町内唯一の高等学校を維持することが重要と考え、存続に力を入れている。  
行政の柱が揺るがず、継続していくことが「明るい未来のまちづくり」になる。

## 一般質問5人登壇

ズバリ!!

# 町政を問う



9月定例会は5人が一般質問を行いました。  
発言内容は紙面の都合で要約していますが、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。  
なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.lg.jp>)をご覧ください。

### 上岡千世子・・・14ページ



- ① 農業行政
  - ・農家への支援は
- ② 歯科医派遣
  - ・本町に歯科医を派遣する施策はあるか
- ③ 町なか型複合コミュニティセンター
  - ・どうなっているか

### 市原静子・・・15ページ



- ① ヤングケアラーの支援
  - ・取り組みは
- ② こども誰でも通園制度
  - ・今後の予定は

### 岡林 学・・・16ページ



- ① 消防団の体制
  - ・現状をどのように考えているか
- ② 消防団員
  - ・勤続40年を超える団員の表彰を

### 箭野久美・・・17ページ



- ① 予防接種健康被害救済制度
  - ・制度の利用者は
- ② 教育行政
  - ・小中一貫教育の考えは
- ③ 町民手帳
  - ・作成しては

### 武智 龍・・・18ページ



- ① 農業振興
  - ・サンショウの安定生産とブランド化  
目指せ
- ② 佐川高校
  - ・佐川高校の存続は
- ③ 少子化対策



上岡千世子 議員

**問** 農業資材や肥料などの高騰が続き、農家が困っているという聞く。支援の考えは。

**武智産業課長** 4年から5年にかけて急激な高騰から高止まり状態が続き、農業を圧迫している。

今までは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てて支援金を交付してきたが、本年度からなくなり財源が確保できないので、支援の予定はない。

### 歯科医派遣

**問** 本町に歯科医を派遣する施策はあるか。

**西森保健福祉課長** 県医療政策課で相談、助言をもらい、検討している。

公営、公設民営であれば歯科医派遣の可能性はあるが、施設整備には多額の公費が必要となる。現在、調査している。

**問** 歯科医の派遣が困難な場合、他町村の歯科に通院できるような支援が望まれるが、考えは。

**西森保健福祉課長** 現在、町内歯科医に通院している人がどんな対応をとっているか、受診控えが起きているかなど調査中である。今後、他市町村への通院支援を含め、検討をする。

## 農業行政

### 農家への支援は

財源の確保ができない 産業課長



今も高騰が続く肥料

## 町なか型複合コミュニティセンター

### どうなっているか

併せて検討している 企画課長

**問** 6年6月議会で、「町なか型集落活動センターを作っては」の質問に対し、人口減少対策交付金とともに4年間の期限内に補助金も想定して考えるということだったが、その後どうなっているか。

**國貞企画課長** サテライトオフィスの誘致、移住促進住宅の提供、空き家活用、コミュニティの充実などが優先順位を検討している。

町なか型複合コミュニティセンターも併せて検討している。

**問** 複合コミュニティセンターには、住民の要望を取り入れ、具体的な計画を立てて4年間で実現できるようにしては。

**國貞企画課長** 県の人口減少対策交付金も併せて4年間を考慮し、もっと有利な交付金の可能性も探りながら、町に必要なものを見極めることが重要となるので、いつまでということとは、はっきり言えない。

コミュニティの活性化について検討中なので、複合型コミュニティの設置も含めて、町民や議会と相談したい。



「のかな」で楽しく食事

## ヤングケアラーの支援

### 取り組みは

早期に対応している

教育次長



**西森保健福祉課長** 現在、本町にはヤングケアラーはいないと確認が取れている。

18歳未満であれば越知町要保護児童対策地域協議会、子ども家庭総合支援拠点の対象ケースとして家庭に応じた支援を関係機関と行う。調査はしていない。

**大原教育次長** 県教委の「ヤングケアラーの理解とその支援」という研修用資料を使い中学校では研修を、小学校では職員が共有をしている。

**西森保健福祉課長** 県民生委員児童委員協議会連合会主催の様々な研修があるが、ヤングケアラー研修は、今後検討する。

**問** 早期にヤングケアラーに気付くため、携わる教員や民生委員など研修会の実施の考えは。



市原静子 議員

**問** ヤングケアラーは、6月施行の改正子ども若者育成支援推進法で国や自治体が支援すべき対象として明文化され、新たな支援の取り組みとして町の実態調査を行うこととあるが、調査をしたのか。

**大原教育次長** 昨年度、ヤングケアラーではないかという事案が1件あり、学校で支援会を開き、スクールソーシャルワーカーが保護者とも面談した。ヤングケアラーになる前に発見し、早期に対応している。

### ヤングケアラー

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子どものこと。

## こども誰でも通園制度

### 今後の予定は

8年度からの実施予定 こども園長

**問** 「こども誰でも通園制度」が7年度に制度化されるが、本町の取り組みは。

**田村こども園長** 6、7年度を準備期間とし、必要な規則の制定などを行ない、8年度から実施予定としている。

**問** 誰でも通園制度のメリットは。

**田村こども園長** 未就園児に成育環境を提供し、他の園児との触れ合いを通じて、子どもの発達が促される。また、保護者も保育士に育児の相談ができる。



子育て支援の充実



岡林学 議員

### 消防団員数は

**問** 町民の命と財産を守る消防団は、大変重要である。高齢化や個人の事情で退団する人が増え、団員数が減少している。現在、各分団の団員数は何人になっているか。

165人

**片岡危機管理課長** 6年4月1日現在、総定員数は、188人だが、本部3人、越知分団定員55人で実員49人、大桐は20人で12人、野老山は25人で22人、横島は45人で43人、明治は

40人で36人、計165人で充足率88%である。

**問** 消防団の現状と今後の体制についてどのようなことを考えているか。

**小田町長** 団員の減少については、それぞれの分団、本部も大変憂慮している。南海トラフ地震も予想される中、消防団の役割が非常に大きい。あわせて、自主防災組織も大事である。

危機感を共有し、消防団員の確保は、さまざまな角度から努力していきたい。

## 消防団員の体制

### 現状をどのように考えているか

危機感を共有し団員確保に努力 町長



水防演習(6年9月15日)

**片岡危機管理課長** 本年度、40年、50年の節目の勤続表彰を創設するよう準備している。今回の表彰範囲の拡大に踏み切った理由は、団員の処遇改善の一環として、節目の40年、50年勤続表彰を創設し長きにわたり団員としてご尽力された皆さまのご苦勞に報いると共に、過疎、高齢化により、新入団員の確保が困難な状況下、30年を超えても在籍せざるを得ない社会的背景を考慮することとした。

### 消防団員

#### 勤続40年を超える団員の表彰を

#### 40年・50年勤続表彰創設 危機管理課長

**問** 長く消防団員を務めた方に対して、10年、20年、30年の節目には功勞を称える表彰があるが、40年を超えた団員も表彰すべきではないか。

### 消防団員を募集しています。

あなたも「ふるさと」を守る担い手にここに住んでいる。ここで働いている。だから、守れることがあります。越知町消防団は、共に消防団員として郷土を守っていく一員を募集しています。皆さまのご理解と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- (入団条件) 満18歳以上で、越知町の住民または越知町で働いている方
- (活動内容) 災害時の消火活動及び救助活動  
平常時の防災活動、演習、講習会等
- (年額報酬) 団員36,500円(階級により異なります)  
出勤にあたり手当を支給します。
- (各種制度) 町互助会、公務災害補償、福祉共済、退団功勞金(勤続5年以上)

お問い合わせは、越知町危機管理課へお願いします。  
電話 0889-26-1231

## 予防接種健康被害救済制度

### 救済制度の利用者は

申請した人はいない 保健福祉課長

**問** 昭和23年に施行された予防接種健康被害救済制度は、予防接種後に後遺症が残った人のための補償制度であるが、本町で利用した人はいるか。

**問** 本町のホームページには、この制度のことは掲載されていないようですが、国の制度で我々国民の利益に直結するものは分かりやすく掲載すべきと思うが。

**西森保健福祉課長** 定期予防接種、新型コロナウイルス感染症特別臨時接種において、この制度を申請した人はいない。

**西森保健福祉課長** 子どもの予防接種、高齢者肺炎球菌ワクチン接種のページに制度について掲載し、厚生労働省へのリンクを張りつけた。

今後、インフルエンザや新たに定期予防接種となった新型コロナウイルスについても同様に掲載していく。

### 予防接種健康被害救済制度

予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものと厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。申請に必要な手続き等については、予防接種を受けられた時に住民票を登録していた市町村にご相談ください。

## 教育行政

### 小中一貫教育の考えは

具体的に研究する 教育長

**問** 3年9月定例会で、「魅力ある越知の教育を推進するために義務教育学校を視野に入れ、小中一貫教育について教育長主導で研究する考えはないか。」の問いに「考えはある。」との答弁であった。3年経過したが、教育長の考えを聞く。

小中一貫教育を見据えた教育と、その実現のためにはどのような学校施設が良いのか、財政事情を踏まえて、実現可能な学校等施設整備を選択していかねばならないと考えている。

また、学校関係者や保護者、地域住民を交えたワークショップなど進めていきたいと考えている。

### 町民手帳

作成しては

**問** 越知町の情報が掲載され、年間スケジュールも書き込める「おち町民手帳」を作成しては。

検討したい  
**國貞企画課長** 作成が可能かどうか検討したい。



古くなった校舎たち



寺智龍 議員

### 農業振興

## サンショウの安定生産とブランド化目指せ

着実に前進する仕組みを研究する 町長

**問** 農業を職業として新たに選んでもらうには強力なインセンティブが必要だ。  
北川村は、ゆずの産地を守るため、村が離農者等の狭い農地を買い取って生産性の高い農地に改良し、希望者に貸し出すことで、若者が就農している。  
本町には県内の90%以上の生産量を誇るサンショウがあるが、今後も安定生産を継続させるため、北川村方式を導入する考えは。

**小田町長** サンショウをブランドとして成長させていくために基盤整備の必要性が出てきた場合は、北川村の事例も参考にし、産地と一緒に話し合いを進め、着実に前進する仕組みを研究したい。

### 佐川高校

佐川高校の存続は

**問** 佐川高校は、入学者の定員割れが続いており、県教育委員会は統廃合も検討せざるを得ないとの考えだ。  
佐川高校がなくなれば転出者も増えると思われる、高吾北地域全体の人口減少や経済の衰退が心配される。  
存続について町長の考えは。

エリアで対応する

**小田町長** 佐川高校は高吾北エリアにはなくてはならないと考えている。日高村、佐川町、仁淀川町の町村長も、佐川高校ならではの特色を出して生徒に選ばれる高校になることが非常に大切だという思いを持っており、エリアでしっかりと対応していく。

### 少子化対策

町長の所見は

**問** 県中山間地域再興ビジョン検討委員の天野馨南子氏は、著書の中で、「少子化の主因は未婚化にあり、若い女性の流出を食い止める政策が必要なのに、これまでの少子化対策はこのことへの対策を講じていない。」と述べているが、町長の所見は。

若者の思考を考慮

**小田町長** 女性が働いた場所や仕事づくりと婚姻数、出生数を増に転じるため、多様化する若者の思考を考慮した少子化対策を打っていく必要がある。

### その他の質問

**問** 本町は、4人の建築士を防災アドバイザーに委嘱した。



住宅耐震化の推進

防災アドバイザーに協力してもらいやすい仕組みを考えては。

**片岡危機管理課長** 防災アドバイザーが公の立場で活動している証として身分証を発行すると共に、防災士、自主防災リーダーなども含めた総合的な防災推進協議会設立を検討したい。

## 広域議会

第3回定例会が9月4日に開かれ、5年度各会計決算認定と条例の一部改正、6年度一般会計補正予算など6件を全会賛成で認定・可決しました。一般質問には1人が登壇しました。

### 組合長報告

#### もみじ荘の現況

8月末の利用者数は10人で、9月に3人が他施設へ移動予定である。介護職員4人が他施設に移動し、現在10人である。

### 広域議会

### コロナウイルス感染症

7月、春日荘で職員5人、利用者8人に集団感染が発生した。

### 湖水園

湖水園の空調及び非常用発電設備改修工事が7月から本格的に始まり、現在はエアコンの設置作業を実施している。

### 高吾北消防

高吾北消防の1月から8月までの搬送件数は、1071件で、そのうち熱中症の疑い30件、新型コロナウイルス73件となっている。

### 決算認定(5年度)

会計名	歳入	歳出	
一般会計	10億7576万円	10億146万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	11億234万円	10億4053万円
	養護老人ホーム	1億216万円	9953万円
	障害者支援施設	4億2607万円	2億2746万円
	ふるさと市町村圏	485万円	17万円

### 補正予算(6年度)

会計名	補正額	総額	
一般会計	6402万円	11億4614万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	3926万円	10億7518万円
	養護老人ホーム	263万円	1億456万円
	障害者支援施設	1億9861万円	4億7483万円

### 条例改正

高吾北広域町村事務組合組合長等の報酬及び旅費に関する条例の一部を改正する条例  
《賛成・全員》

### 組織変更

議長 高橋丈一議員(越知町)  
副議長 野村安夫議員(仁淀川町)



高吾北消防本部

### 一般質問

岡林 学 議員 (越知町)

**消防本部と地区消防団との体制連携**

**問** 行方不明者などの事案が発生したとき、消防本部は地区消防団とどのような体制、連携を取り行動するのか。

**徳弘消防長** まず、警察署、消防署、各町役場消防担当、各町消防団が一つになり、情報共有を行い捜索の方針・対策を検討する。

毎年5月に高吾北警察消防連絡協議会の会議を開催し、警察署、消防署、各消防団、各町役場が出動などの連携を確認している。

議会です  
こんにちは

③

# おちのちから

148号からは「こども園おちの子」に通園しているお子さんの紹介記事を連載しています。  
今回は、2歳児みかん組西川 柳ちゃんと0歳児ひよこ組西川 榎ちゃんの姉妹です。ご両親にお話を伺いました。



にしがわ なぎ  
**西川 柳** ちゃん(2歳)  
魚や山菜、煮物など  
和食が好きな女の子



にしがわ えの  
**西川 榎** ちゃん(1歳)  
食べるの好き♡  
リズム遊びも好きな女の子

越知にそんなのあったら  
晴れでも雨でも遊べるところがあるといいな!!

まわりからも可愛がられ元気いっぱい  
に育ってね♡  
とーちゃん・かーちゃん



お兄ちゃんかいの權くんと



越知での子育て  
近所の大人が少し気にかけて声をかけてくれる。  
自然なさりげない見守りがある。

議会を傍聴しませんか  
9月定例会の傍聴者は延べ15人でした。  
次の定例会は12月6日開会の予定です。  
大勢の傍聴をお待ちしています。



## 編集後記

地震で大災害のあった能登は、また大変な豪雨災害に見舞われました。心よりお見舞い申し上げます。

今回、岡山県奈義町と島根県邑南町へ研修に行き、少子化対策や子育て支援を学ぶことができました。両町の研修で共通していたのは、町が柱となり住民と一緒に町づくりができるよう、できる限りの対策やサポートをするということでした。この研修で学んだことを生かし、今後の町政に反映させていきたいと思えます。

これからも広報活動に力を入れ、皆さまに読んでいただけるような紙面作りに励んでいきます。

《上岡》

編集・発行責任者

議長 小田 範 博

議会広報常任委員会

委員長 野 久 美

副委員長 下 安 志

委員 小 田 範 博

委員 上 岡 千 世 子

委員 小 田 壯 一

※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見を  
お寄せください。